

令和6年度 成長力強化に貢献する質の高い教育

1. 授業科目名

基礎演習A

2. 連携している地元産業界等の組織名称

青山剛昌ふるさと館

3. 当該授業等を実施する学部・学科

鳥取短期大学 生活学科 情報・経営専攻

4. 当該授業等を開講する目的及び内容

鳥取県北栄町の青山剛昌ふるさと館と連携し、青山剛昌ふるさと館と館外周辺が抱える地域課題を主な素材としてPBL型学習を行う。事前に青山剛昌ふるさと館が作られた経緯について認識した後、青山剛昌ふるさと館館長を招き、青山剛昌ふるさと館の現状と課題について講演を行う。さらに、青山剛昌ふるさと館館内と周辺を中心としたフィールドワークを実施し、その認識を深めるとともに、新たな課題を発見する。そのうえで課題解決に向けた提案を作成・検討し、成果発表会を行い地域に成果を還元する。

講義科目名称： 基礎演習 A

ナンバリング： 2-1-1-10

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1 年次	1 単位	必修
担当教員			
専任教員全員			
授業形態	時間数	開講学科等	科目区分
演習	30 時間	生活学科 情報・経営専攻	専門科目
添付ファイル			

授業概要	本専攻における教育目標の「専門性を高め、キャリア形成をはかる」を習得するための基礎力（読解力・傾聴力・表現力）を養い、主体的に調べ、考察する能力を身につける。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年間の学習生活に必要な知識・技能・態度が身についている。(②)</li> <li>・読解力・傾聴力・表現力など自らの能力開発の基礎力が身についている。(②)</li> <li>・地域の抱える課題について、主体的に調べ、考察することができる。(③)</li> </ul>				
授業計画	回数	授業内容	担当者	事前事後学修	取組時間
	1	イントロダクション—授業概要の説明、SPI試験	情報専任教員	【事前】入学前課題を完了して授業に臨むこと。	1
	2	アサーション研修①	特別講師、情報専任教員	【事後】講演内容の振り返りを行うこと。	1
	3	アサーション研修②	特別講師、情報専任教員	【事後】研修内容の振り返りを行うこと。	1
	4	青山剛昌ふるさと館についての事前説明・講演・フィールドワーク準備(授業+グループワーク(疑問点・質問事項の整理・作成・提出))	特別講師、情報専任教員	【事後】研修内容の振り返りを行うこと。	1
	5	青山剛昌ふるさと館運営についての講演	情報専任教員	【事後】講演内容の振り返りを行うこと。	1
	6	青山剛昌ふるさと館のフィールドワーク①	情報専任教員	【事前】講演内容の振り返りを行うこと。	1
	7	青山剛昌ふるさと館のフィールドワーク②	特別講師、情報専任教員	【事前】講演内容の振り返りを行うこと。	1
	8	青山剛昌ふるさと館の問題整理・改善提案・発表準備	情報専任教員	【事前】フィールドワーク内容の振り返りを行うこと。	1
	9	青山剛昌ふるさと館についてのグループ発表	情報専任教員	【事前】フィールドワーク内容の振り返りを行うこと。	1
	10	各企業におけるIT活用事例の紹介 (IT利活用人材育成プログラム)	特別講師、情報専任教員	【事後】各事例についての振り返りを行うこと。	1
	11	各企業におけるIT活用事例GW① (IT利活用人材育成プログラム・課題の整理)	情報専任教員	【事前】課題を共有できるように検討しておくこと。	1
	12	各企業におけるIT活用事例GW② (IT利活用人材育成プログラム・課題解決の手法の確認)	情報専任教員	【事前】解決手法を共有できるように検討しておくこと。	1
	13	各企業におけるIT活用事例GW③ (IT利活用人材育成プログラム・発表準備)	情報専任教員	【事後】発表に向けての準備を行うこと。	1
	14	各企業におけるIT活用事例についてグループ発表 (IT利活用人材育成プログラム) (グループ発表)	情報専任教員	【事後】グループでまとめた内容について、レポート作成ができるように振り返りを行うこと。	1
	15	各企業におけるIT活用事例についてレポート作成	情報専任教員	【事前】グループでまとめた内容について、レポート作成ができるように準備をしておくこと。	1
教材 (テキスト、プリントなど)	適宜配布				
教材 (参考文献など)	適宜配布				
評価方法	レポート①および②40%、授業態度30%、発表30%				
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法	レポートについては添削後、返却します。				
資格選択区分	ビジネス実務士選択 実践キャリア実務士資格選択				
教職科目の位置づけ					

け	
実務経験のある教員による授業科目の配置	
科目等履修生ほか受入の可・否（受入可能人数）	不可
備考	